第二頁

七、現に保有し又は就こうとする財閥、制限、従属又は關係會社における役員としての地位
（一）會社の名稱及び財閥系統（昭和二十年九月二日以降稱號變更があつた場合は舊稱號を含む）
大和水産株式会社　豊洋漁業株式会社
（二）財閥會社、制限會社、従属會社又は關係會社の區分（財閥會社の場合には更に直系、準直系又は傍系の區分）
大和水産株式会社…従屬会社
豊洋漁業株式会社…財閥会社
（三）地位
監査役　大和水産株式会社
取締役　豊洋漁業株式会社
（四）就任の豫定日
日産系

八、前項の他本人の保有するすべての身分及び職業
該当事項なし

九、財閥としての指定者との親族關係
（一）關係の有無及び有りとすればその詳細（財閥同籍者との親族關係を含む。）
該当事項なし

（二）指定者が指定された日において指定者と同一戸籍内にあつたことの有無
該当事項なし

7. Position of official in company which you hold or for which you are under consideration.

a. Name of company and the lineage of Zaibatsu where the company belongs. (In case name of the company has been changed after 2 September 1945 the former name will also be given.)

Yamato Suisan Kabushiki Kaisha.

~~Hoyo Gyogyo Kabushiki Kaisha.~~

Lineage : Nissan

b. Classification of Zaibatsu, restricted, subsidiary or connected company (in the case of Zaibatsu company, the classification of the direct affiliate, indirect affiliate or associate company will also be given.)

Yamato Suisan K.K. .... Subsidiary

~~Hoyo Gyogyo K.K. .... Connected.~~

c. Position.

Auditor .... Yamato Suisan K.K.
Director ... Hoyo Gyogyo K.K.

d. Scheduled date of assumption of the position.

None.

8. All other positions snd professions which you hold now.

V None

9. Family relationship with the persons designated as Zaibatsu.

a. Existence or not of the relationship and its details, if any. (includiug relationship with the Zaibatsu family members.)

None.

b. Whether or not you were on the same family register with the designated persons on the day of their designation.

None.

第三頁

七、職業の履歴

註一、本欄の會社團體とは財閥會社に限らずあらゆる會社團體を含むものとし、團體中特に組合、協會、協議會等の經濟團體については詳細に記入すること

註二、職務內容に關し本人の地位から當然豫想せられる職務を事實上擔當していなかつた場合には本人が實際に擔當していた職務內容及び本人に代わり當該地位の管轄たるべき職務を事實上擔當していた者の氏名を記入すること

註三、本人が役員として又は役員の待遇の地位にて勤務した會社が財閥會社たる場合には、左の事項を附記すること
(1)本人の役員としての就任及び退任の時における當該會社の株式の一割以上の所有者の氏名及び持株率
(2)本人が勤務した期間における他の役員の氏名、地位及び就任退任年月日

就職及び退職日附	會社團體等の名稱	地位（職員たる場合を含む）	職務內容（詳細に）	會社團體等の事業內容及び所在地
大正四年四月	日魯漁業株式會社	社員		函館市
大正六年七月				
大正六年八月	暴洋船株式會社	〃		神戸市
大正十四年八月				
大正十五年五月	北洋水産株式會社	〃		
大正十五年十一月	共同漁業株式會社		北洋部	
昭和二年十一月	暴工船漁業株式會社	（隣工船合併）		
昭和六年一月	暴合同工船株式會社	（社名変更）		工船鰹漁業 麹町区丸ノ内二ノ一
〃十一年七月				

総株式数ニ對スル一割以上所有株主氏名（昭和十二年以降現在安）

期別	月日	總株数	資本ニ対スル割合	氏名	所有株式数	
二十	昭和十二、十二、三十一	一、八三〇、〇〇〇	四五・六七	日本産業株式会社取締役社長　鮎川義介	旧八三五、八九一	
二十一	十二、十二、二十五	一、八三〇、〇〇〇	四五・七二	右　全	八三六、六九一	
二十二	十三、二、二十五	一、八三〇、〇〇〇	四五・四八	満洲重工業開発株式会社総裁　鮎川義介	八三二、四四一	
二十三	十三、八、二十五	一、八三〇、〇〇〇	四五・四三	右　全	八三一、五四一	
二十四	十四、二、二十五	一、八六〇、〇〇〇	四四・七一	右　全	八三一、七四一	
二十五	十四、八、二十五	一、八六〇、〇〇〇	四四・六〇	右　全	八二九、五八一	
二十六	十五、二、二十五	一、八六〇、〇〇〇	五五・一五	右　全	五五八、一五一	
二十七	十五、八、二十五	一、八六〇、〇〇〇	五五・八三	右　全	五五八、七三一	
二十八	十六、二、二十五	一、八六〇、〇〇〇	四五・七九	右　全	四五七、九八一	
二十九	十六、八、二十五	一、八六〇、〇〇〇	四四・九二	右　全	四四九、二四六	
三十	十七、二、二十五	一、八六〇、〇〇〇	四三・九六	右　全	四三九、二四六	

三十一	十七、八、二十五	一、八六〇、〇〇〇	三〇八、一四六	一六・五六	滿洲投資証券株式会社 理事長 三保幹太郎
三十二	十八、三、三十一	一、八六〇、〇〇〇	三九四、二四六	二一・一九	右 仝
一	十八、九、三十	一、八八五、二四〇	三九四、二四六	二〇・九一	右 仝
二	十九、三、三十一	一、八八五、二四〇	四四九、二四六	二三・八二	右 仝
三	十九、九、三十	一、八八五、二四〇	四四九、二四六	二三・八二	右 仝
四	二十、三、三十一	一、八八五、二四〇	四四九、二四六	二三・八二	右 仝
五	二十、九、三十	一、八八五、二四〇	四四九、二四六	二三・八二	右 仝
六	二十一、三、三十一	一、八八五、二四〇	四四九、二四六	二三・八二	滿洲投資証券株式会社保管人 閉鎖機関保管人委員会 委員長 鈴木祥枝
七	二十一、八、十	一、八八五、二四〇	四四九、二四六	二三・八二	右 仝
	二十二、三、八	一、八八五、二四〇	四四九、二四六	二三・八二	滿洲投資証券株式会社特殊整理人 閉鎖機関整理委員会 委員長 小林正一郎

十八、四、一 日本海洋

二十、十二、一 日本水産

註三(2)

氏名	占めたる地位	期間 就任	期間 退任	公職追放の有無及指定の年月日
鮎川義介	畜日本水産株式會社取締役會長	昭和十二年三月	昭和十六年三月	有（昭和廿二年九月四日該當指定）
〃	〃	〃 十六年三月	〃 二十年一月	
田村啓三	〃 相談役	〃 十二年三月	〃 十八年三月	
〃	〃	〃 十八年三月	〃 二十年十一月	
〃	〃	〃 廿年十二月	廿二年四月卅日	有（昭和廿二年四月卅日該當指定）
國司浩助	日本海洋漁業統制株式會社取締役社長	〃 十二年三月	〃 十三年四月	
〃	〃	〃 十六年三月	〃 十六年三月	
〃	〃	〃 十八年三月	〃 十八年三月	
植木憲吉	畜日本水産株式會社專務取締役	〃 十二年三月	〃 廿年十一月	
〃	〃 專務取締役	〃 十二年三月	〃 十六年三月	
〃	〃 副社長	〃 十六年三月	〃 十八年三月	
〃	日本海洋漁業統制株式會社副社長	〃 十八年三月	〃 廿年十一月	
〃	日本水産株式會社副社長	〃 廿年十二月	廿二年一月三日	（昭和廿二年八月該當者として假指定を受く）

菱田 静夫	舊日本水産株式會社常務取締役	〃	十二年三月	十三年八月	
〃	〃	〃	〃	十八年三月	
〃	〃	〃	十三年九月	十八年三月	
〃	〃	〃	十八年三月	廿年十一月	
井野 碩哉	〃	〃	廿年十二月	廿二年一月三日	
〃	〃	〃	十三年九月	十五年八月	
西村 有作	〃	〃	十二年三月	十三年九月	
〃	〃	〃	十三年九月	十六年三月	
岩本千代馬	〃	〃	十六年三月	十七年十二月	
〃	〃	〃	十二年三月	十三年九月	
〃	〃	〃	十三年九月	十八年三月	
〃	日本海洋漁業統制株式會社顧問	常務取締役	十三年九月	廿年十一月	
〃	〃	〃	十八年四月		

（昭和廿二年十一月十九日該當指定）

〃	加藤重治	日本水產株式會社顧問	〃	廿年十二月	〃	〃
桑田透一		舊日本水產株式會社常務取締役	〃	十二年三月	〃	〃
澁谷辰三郎		〃 取締役	〃	十二年三月	〃	〃
安倍小治郎		〃 取締役	〃	十二年三月	〃	〃
竹崎正丑		〃 取締役	〃	十二年三月	〃	〃
望井重男		〃 取締役	〃	十二年三月	〃	〃
林・準二		日本海洋漁業統制株式會社 理事	〃	十八年三月	〃	〃
增井進		日本水產株式會社 取締役	〃	廿年十二月	〃	〃
〃		〃 常務取締役	〃	廿二年二月	〃	〃
〃		舊日本水產株式會社 取締役	〃	十二年三月	〃	〃
〃		〃 取締役	〃	十二年三月	〃	〃

（昭和廿二年四月十五日非該當と決定）

有（昭和廿二年八月十九日假指定）

日本海洋漁業統制株式會社	理事	林　源太郎	〃	十八年三月
日本水産株式會社	常務取締役	松田　繁次	〃	廿年十二月
〃	社長	〃	〃	廿二年一月
〃	會長	〃	〃	廿二年六月
舊日本水産株式會社	取締役	木村　成松	〃	十二年三月
日本海洋漁業統制株式會社	監事	〃	〃	十八年三月
日本水産株式會社	監査役	〃	〃	廿年十二月
舊日本水産株式會社	取締役	前根　壽一	〃	十二年三月
日本海洋漁業統制株式會社	理事	〃	〃	十八年三月
舊日本水産株式會社	取締役	今井　直城	〃	十二年三月
日本海洋漁業統制株式會社	理事	〃	〃	廿年十一月
舊日本水産株式會社	取締役	〃	〃	十六年三月
日本海洋漁業統制株式會社	理事	〃	〃	十八年三月
日本水産株式會社	常務取締役	〃	〃	廿年十一月
〃	社長	〃	〃	廿二年一月
〃	會長	〃	〃	廿二年六月
舊日本水産株式會社	取締役	〃	〃	十二年三月
日本海洋漁業統制株式會社	監事	〃	〃	十八年三月
日本水産株式會社	監査役	〃	〃	廿年十二月
舊日本水産株式會社	取締役	〃	〃	十二年三月
日本海洋漁業統制株式會社	理事	〃	〃	十八年三月
舊日本水産株式會社	取締役	〃	〃	十二年三月
日本海洋漁業統制株式會社	理事	〃	〃	十八年三月
舊日本水産株式會社	取締役	〃	〃	十二年六月
日本海洋漁業統制株式會社	理事	〃	〃	十八年三月
舊日本水産株式會社	取締役	〃	〃	十二年三

（昭和廿二年十月廿八日該當者指定）

増井　六郎	監査役	十二年三月	十六年十月
鷲池平九郎	〃　監査役	十二年三月	十四年七月
山田　敬亮	〃　監査役	十二年三月	十六年三月
三浦　計	取締役	十二年三月	十六年四月
万代　増次	〃　取締役	十二年三月	十六年四月
白洲　次郎	〃　取締役	十二年三月	十八年三月
船津　貞三	〃　取締役	十二年三月	十五年十二月
武藤　輝雄	〃　取締役	十二年三月	十八年三月
松崎　壽三	〃　顧問	十二年三月	十八年三月
鈴木　英雄	〃　顧問	十二年四月	十八年三月
〃	〃　顧問	十二年三月	廿一年十二月
〃	〃　顧問	十二年三月	廿年十一月
〃	〃　顧問	十二年三月	十八年三月
〃	〃　顧問	十二年三月	十八年三月
〃	〃　顧問	十二年三月	廿年十二月
〃	〃　顧問	十二年三月	廿一年十二月
〃	〃　顧問	十二年四月	十八年三月
〃	〃　顧問	十二年三月	廿年十二

〃	〃	〃	〃	〃
下河邊建二	芳賀岩治郎	玉河久雄	片山丹二	葛城忠男
日本海洋漁業統制株式會社顧問	日本水産株式會社顧問	舊日本水産株式會社取締役	取締役	取締役
〃	〃	〃	〃	〃
十八年三月	廿年十二月	十二年六月	十四年九月	十六年三月
〃	〃	〃	〃	〃
廿年十一月	廿一年十二月	十六年三月	十八年三月	十六年三月
〃	〃	〃	〃	〃
十八年三月	廿二年二月	廿年十一月	十八年三月	十六年三月
有（昭和廿二年九月十七日該當指定）				

〃	〃	〃	〃
取締役	監査役	取締役	取締役
日本海洋漁業統制株式會社理事	日本水産株式會社取締役	舊日本水産株式會社監査役	崔溪通弘
〃	〃	〃	〃
十六年三月	廿年十二月	廿二年二月	十六年三月
〃	〃	〃	〃
十八年三月	廿年十一月	廿二年二月	十八年三月
有（昭和廿二年四月十五日非該當と決定）		有（昭和廿二年十月七日該當指定）	

日本海洋漁業統制株式會社	理事	鹿本伍	昭和十八年三月	昭和廿年十一月		
日本水産株式會社	取締役	宮崎勇	〃廿年十二月			
日本海洋漁業統制株式會社	理事	〃	〃十八年三月	〃廿年十一月		
日本水産株式會社	取締役	〃	〃廿年十二月			
日本海洋漁業統制株式會社	理事	梅澤通虎	〃十八年三月	〃廿年十一月		
日本水産株式會社	監査役	〃	廿年十二月			
日本海洋漁業統制株式會社	監事	松尾文雄	〃十八年三月	〃廿年十一月		
日本水産株式會社	顧問	〃	〃十八年四月	〃廿年十一月		
日本水産株式會社	顧問	齋藤半六	廿年十二月			
日本海洋漁業統制株式會社	顧問	〃	〃十八年四月	〃廿年十一月		
日本水産株式會社	顧問	植村茂夫	〃十八年四月	〃廿年十一月		
日本海洋漁業統制株式會社	顧問	〃	〃十八年四月	〃廿年十一月		
日本水産株式會社	顧問	〃

十一年八月	共同漁業株式会社	取締役	占ル漁業 捕鯨業 工船鰹漁業
十二年二月		(吸收合併)	麹町区丸内二ノ一
十二年四月	日本水産株式会社	取締役	合右及製氷冷蔵
十六年二月		(商号変更)	豊田拼町一ノ二
十六年三月	日本水産株式会社	監査役	合右
十八年二月			漁業・水産物販賣業
十八年四月	大和水産株式会社	合右	東京都
現在			東京都
二十二年三月	豊洋漁業株式会社	取締役	東京都
現在			製薬・水産業ノ調査研究
二十二年三月	ボルネオ水産株式会社	監査役	東京都
現在		(精算中)	
二十二年一月	株式会社日産水産研究所	監査役	
現在			

註三ノ(2)ニ付ニ一八

昭和二十三年一月三十日提出セル昭和二十三年一月十三日附ノ財閥同族支配ヲ排除法ノ施行ニ伴フ照会事項ニ対スル回答(一)及(二)ヲ御参照願ヒマス

10. Chronological record of profession and employment.

Note 1: "Organization or company" mentioned in this column include any organization or company other than Zaibatsu company. With reference to organizations, relationship with economic organizations such as union, association or conference etc. will particularly be given in detail.

Note 2: In case you did not, in fact, handle duties for which you have been authorized, duties and powers which you actually handled and name of the person who dealt with duties originally authorized for you will be given.

Note 3: With reference to the Zaibatsu company where you served as official or as a person accorded with the status of official, the following entries are additionally required.

a. Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of your assumption of office and retirement.

b. Name, position and dates of appointment and retirement of other officials of the company during the period when you served.

Dates of employment and retirement.	Name of company or organization where you served.	Status of the position (including position as ordinary personnel.)	Duties and powers (in detail).	Substance of business of organization or company where you served and its location.
Apr.1915 Jul.1917	Nichiro Gyogyo K.K.	Office-K. staff.		Hakodate City
Aug. 1917 Aug.1925	Nippon Kisen K.K.	do.		Kobe City
May 1926	Hokuyo Suisan K.K.	do.		
Nov.1926	Kyodo Gyogyo K.K.	do.	North Sea Dept.	
Nov.1927	Nippon Kosen Gyogyo K.K. (Absorbed in Crab Floating canneries.)	do.		

NIPPON SUISAN KAISHA, LTD.

LIST OF SHAREHOLDERS
WHO POSSESS 10% OR MORE OF TOTAL SHARES ISSUED.
(From 1937 to date)

Term	Date	Number of shares issued	Number of shares owned (Face value ¥50 was fully paid)	% against capital stock	Name
20	Mar.31,'37	1,830,000	835,891	45.67	Yoshisuke Aikawa Director and President of Nippon Sangyo K. K.
21	Aug.25,'37	1,830,000	836,691	45.72	Ditto
22	Feb.25,'38	1,830,000	832,441	45.48	Yoshisuke Aikawa President of Manchuria Heavy Industry Development Co., Ltd.
23	Aug.25,'38	1,830,000	831,541	45.43	Ditto
24	Feb.25,'39	1,860,000	831,741	44.71	Ditto
25	Aug.25,'39	1,860,000	829,581	44.60	Ditto
26	Feb.25,'40	1,860,000	558,151	30.00	Ditto
27	Aug.25,'40	1,860,000	558,731	30.03	Ditto

23	Aug.25,'38	1,860,000	[illegible]		
24	Feb.25,'39	1,860,000	831,741	44.71	Ditto
25	Aug.25,'39	1,860,000	829,581	44.60	Ditto
26	Feb.25,'40	1,860,000	558,151	30.00	Ditto
27	Aug.25,'40	1,860,000	558,731	30.03	Ditto
28	Feb.25,'41	1,860,000	457,981	24.83	Ditto
29	Aug.25,'41	1,860,000	449,246	24.15	Ditto
30	Feb.25,'42	1,860,000	439,246	23.61	Ditto
31	Aug.25,'42	1,860,000	308,146	16.56	Kantaro Miho President of Manchuria Investment Securities Corporation
32	Mar.31,'43	1,860,000	394,246	21.19	Ditto
* 1	Sep.30,'43	1,885,240	394,246	20.91	Ditto
2	Mar.31,'44	1,885,240	449,246	23.82	Ditto
3	Sep.30,'44	1,885,240	449,246	23.82	Ditto
4	Mar.31,'45	1,885,240	449,246	23.82	Ditto
5	Sep.30,'45	1,885,240	449,246	23.82	Ditto
** 6	Mar.31,'46	1,885,240	449,246	23.82	Sakae Suzuki, Custodian for Manchuria Investment Securities Corporation, Chief Committee of Custodian Commission for Closed Institution
7	Aug.10,'46	1,885,240	449,246	23.82	Ditto
	Mar. 8,'47	1,885,240	449,246	23.82	Shoichiro Kobayashi, Special Readjustor for Manchuria Investment Securities Corporation, Chief Committee of Closed Institution Readjustment Commission

* Name was changed to Nippon Kaiyo Gogyo Tosei K.K. on 1 April,1943.
** Name was changed to Nippon Suisan Kaisha, Ltd. on 1 December, 1945.

Jan.1931 Jul.1936	Name was changed to Nippon Godo Kosen K.K.	Office-staff.			Crab Floating Fishery. No.2-1, Marunouchi, Chiyoda-Ku.
Aug.1936 Feb.1937	Above-mentioned Co. was absorbed in Kyodo Gyogyo K.K.	Director			Trawling, Whaling & Crab Fishery. No.1,2-chome, Marunouchi, Chiyoda-ku.
Apr.1937 Feb.1941	Name was changed to Nippon Suisan Kaisha, Ltd.	Director			Besides the above business, ice-making, cold-storage. No.2,1-chome, Tamura-cho, Minato-ku.
Mar.1941 Feb.1943	Nippon Suisan Kaisha, Ltd.	Auditor			do.
Apr.1943 to date.	Yamato Suisan K.K.	Auditor			Fishery & marine products sales business. Tokyo.
Mar.1947 to date.	Hoyo Gyogyo K.K.	Director			Tokyo.
Mar.1947 to date	Borneo Suisan K.K.(under liquidation)	Auditor			Tokyo.

nches for
acy & marine
ucts.

Jan.1931 Jul.1936	Name was changed to Nippon Godo Kosen K.K.	Office-staff.			Crab Floating Fishery. No.2-1, Marunouchi, Chiyoda-Ku.
Aug.1936 Feb.1937	Above-mentioned Co. was absorbed in Kyodo Gyogyo K.K.	Director			Trawling, Whaling & Crab Fishery. No.1,2-chome, Marunouchi, Chiyoda-ku.
Apr.1937 Feb.1941	Name was changed to Nippon Suisan Kaisha, Ltd.	Director			Besides the above business, ice-making, cold-storage. No.2,1-chome, Tamura-cho, Minato-ku.
Mar.1941 Feb.1943	Nippon Suisan Kaisha, Ltd.	Auditor			do.
Apr.1943 to date.	Yamato Suisan K.K.	Auditor			Fishery & marine products sales business. Tokyo.
Mar.1947 to date.	Hoyo Gyogyo K.K.	Director			Tokyo.
Mar.1947 to date	Borneo Suisan K.K.(under liquidation)	Auditor			Tokyo.
Jan.1947 to date.	Nissan Suisan Laboratory, Ltd.	Auditor			Researches for pharmacy & marine products. Tokyo.

As regards to clause "b" of Note 3. please refer to the clause "a" and "b" of the report concerning "Matters under the enforcement of the Law for Termination of the Zaibatsu Family Control", which was filed on 30th Jan., 1948.

十一、本人の役員就任當時その勤務した財閥會社と財閥又は財閥直系會社との間に役員としての就任についての事前承認を必要とする旨の取極の有無

無

(一) 明文の取極の有無

該当事項ナシ（申請理由書參照）

(二) 本人の役員としての就任の事情の詳細、特にその就任につき財閥又は財閥直系會社が關與した事實の有無

該当事項ナシ（申請理由書參照）

11. At the time of your assnmption of office as official, whether or not the arrangement that the previous approval be obtained from the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliate regarding assumption of the position of official existed between the Zaibatsu company where you served and the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliates.

a. Whether or not the arrangemeut existed in writing.

None. (Reference: Reason for Application)

b. Details of circumstances under whicn you assumed the position of official; particularly whether or not the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliate was concerned in approving your assumption of office.

None. (Reference: Reason for Application)

第六頁

十二、本調査書作成年月日

昭和廿三年二月五日

「この調査表の記載は眞實であり且つ完全であることを確言する、又私はこの調査表の重要な事項について虚僞又は事實をかくした記載があるときは財閥同族支配力排除法第三十一條の規定により處罰せられることを諒承してをる旨申し添える」

署名　林源太郎

印

12. Date

5th February, 1948.

13. I hereby certify that entries made in this questionnaire are true and complete. I further add that I understand that entries false or lacking full and cemplete disclosure on relevant or material matters in this questiornaire will subject me to penaly in accordance with the provisions of Article 31 of the Law for Termination of the Zaibatsu Family Control.

Signa ture

T. Hayashi

SERVICE REGULATIONS
OF
NIPPON SUISAN KAISHA, LTD.
(ABSTRACT)
(March 1937 - March 1943)

Article 22. The president shall be a non-regular officer, and shall preside over the directors' meeting as chairman to judge proceedings.

Article 23. The president shall supervise all the business concerning management of the Company, and shall preside as chairman of the general meeting of shareholders and of officers' meeting to judge proceedings.

Article 23-2. The vice-president shall assist the president, and shall act in behalf of the president when the president is absent.

Article 24. The officers holding executive positions and regular officers shall assist the president and the vice-president; they shall also be allotted business in accordance with regulations and orders, and attend the directors' meeting in order to participate in deciding the important business of the Company.

Their duties shall be specified as follows:

(1) Managing directors - To manage their respectively allotted business and assist the president and the vice-president, and to act in behalf of the president and the vice-president in their absence.

(2) Standing directors - To manage their respectively allotted business and assist the president, the vice-president and the managing directors, in their absence.

(3) Regular directors - To manage their respectively allotted business, and to participate in deliberation on important matters.

Article 25. Non-regular officers' duties shall be specified as follows:

(2) Non-regular auditors - To criticize and supervise, in accordance with laws and ordinances, the actual situation of assets and liabilities as well as the actual results of business, and to report these conditions regularly or extraordinarily to the general meeting of shareholders.

SERVICE REGULATIONS
OF
JAPAN OCEAN FISHERIES CONTROL CO., LTD.
(ABSTRACT)
(April 1943 - November 1945)

Article 1. The president shall represent the Company, and shall supervise its whole business.

Article 2. The vice-president shall act in behalf of the president, when he is absent, and shall execute the duties of the president when the presidency is vacant.

Article 3. The vice-president and the directors shall assist the president and shall be allotted or participate in the business of the Company in accordance with the rules laid down by the president.

Article 4. The auditors shall audit the business of the Company.

MARINE PRODUCTS CONTROL LAW

(Imperial Ordinance No.520, Promulgated in 1942)
(Abstract)

Article 54. The Ocean Fisheries Control Co., Ltd. (Kaiyo Gyogyo Tosei Kabushiki Kaisha) shall have as officers, a president, more than three directors and more than two auditors.

Apart from the officers mentioned in the previous Clause, the Ocean Fisheries Control Co., Ltd. may have a vice-president in accordance with the articles of incorporation of the company.

Article 55. The stipulations of articles 22-37 shall be applied correspondingly to the Ocean Fisheries Control Co., Ltd.

Article 22. The president shall represent the Imperial Fisheries Control Co., Ltd. (Teikoku Suisan Tosei Kabushiki Kaisha), and shall supervise its business.

The vice-president shall act in behalf of the president in his absence and shall execute the duties of the president, when that position is vacant.

The vice-president and the directors shall assist the president,,and shall be allotted or participate in the business of the Imperial Fisheries Control Co., Ltd. in accordance with the the articles of incorporation of the Company.

The auditors shall audit the business of the Imperial Fisheries Control Co., Ltd.

Article 23. The officers shall be elected at the general meeting of shareholders, and shall be approved by the Minister of Agriculture and Forestry.

The term of office of the president and the vice-president shall be four years, that of the directors, three years, and that of the auditors, two years.

CERTIFICATE

5 February 1948

Shoichiro Kobayashi,
Special Liquidator for the Manchurian Heavy Industries Development Co., Ltd. and the Manchurian Investment Securities Co., Ltd.
Chairman of the Closed Institutions Liquidating Commission.

The relations between the Japan Marine Products Co., Ltd. (Nippon Suisan Kaisha, Ltd.) and the two companies; the Manchurian Investment Securities Co., Ltd. (Manshu Toshi Shoken Kabushiki Kaisha) and the Manchurian Heavy Industries Development Co., Ltd. (Manshu Jukogyo Kabushiki Kaisha) as far as can be examined upon checking the books, documents and other reference data in the custody of this Commission, I affirm the below-mentioned matters to be true in every particular.

1. The Manchurian Heavy Industries Development Co., Ltd. (hereinafter abbreviated Manchurian Industries) and the Manchurian Investment Securities Co., Ltd. (hereinafter abbreviated Manchurian Investment) were designated as closed institutions respectively on the day mentioned below and their business has been suspended from that day on:

   Manchurian Industries ---------- 30 September 1945
   Manchurian Investment ---------- the same as above

2. The Manchurian Industries transferred all the shares (449,246 shares, face value, 50 yen, totally paid up) of the Japan Marine Products Co., Ltd. held by the former Company to the Manchurian Investment. Ratio of the shares held then by these companies to the total capital of the Japan Marine Products Co., Ltd. is 23.82 percent, which had not changed until the Company was closed.

3. There has not been any clarified agreement that the Manchurian Industries and the Manchurian Investment should control the personnel affairs of the Japan Marine Products Co., Ltd., and in fact, such a control has not been exercised. In consequence, no previous approval for the officers' appointment to the Japan Marine Products Co., Ltd. has been requested in actuality.

4. The Manchurian Industries and the Manchurian Investment have dispatched, in fact, the following officers as representatives of the shareholders, but, in actuality the personnel concerning officers of the Japan Marine Products Co., Ltd. have not been influenced by these persons:

Hisao Tamakawa	Auditor (non-regular)	from Sep. 1939 to Mar. 1941
Michihiro Umetani	"	"	from Mar. 1941 to Mar. 1943
Kantaro Miho	"	"	from Mar. 1943 to Nov. 1945

CERTIFICATE

1948

Gisuke Ayukawa

I was designated in 1948 as a zaibatsu in accordance with Law No.2, and I affirm the below-mentioned matters concerning the control of personnel affairs of the Japan Marine Products Co., Ltd. (Nihon Suisan Kabushiki Kaisha) (hereinafter abbreviated Japan Marine Products).

I had not concluded any clarified agreement with the Japan Marine Products. But, I have been a member of the directors' council of the Japan Industrial Co., Ltd. (Nihon Sangyo Kabushiki Kaisha) until this Company was dissolved on 27 December 1937, and had asked virtually, until this day, that my previous approval should be requested for the election of leading officers (managing directors and upwards) of the Japan Marine Products. However, on the occasion of the dissolution of the Japan Industrial Co., Ltd. followed by the inauguration of the Manchurian Heavy Industries Development Co., Ltd. (Manshu Jukogyo Kaihatsu Kabushiki Kaisha), I washed my hands of the virtual control over all companies in Japan. In consequence, I have never executed from that day on any control of the personnel affairs of their officers.

Moreover, I have declared in public the above-mentioned fact, and furthermore, I was then strictly requested by the Manchukuo Government to do the same. Therefore, the status of president-director which I had been holding continually from 1937 to March 1941, and that of councillor to which I was appointed to afterwards, are only nominal. In fact, I had no chance of attending

directors' meetings, and never interfered, by these statuses, with the personnel affairs of officers of the Japan Marine Products.

In consequence, I affirm I have not approved for the appointment of Mr. G. Hayashi to Director / Auditor of the Japan Marine Products.

Signed _____
Gisuke Ayukawa

273 村酒太夕

Misao Ueda

1. I am not relatedin anyway either by blood or marriage to Mr. Gisuke Ayukawa, as certified by theappended copy of my census register.

2. As stated in my individual questionnaire, I was graduated in March 1915 from the Otaru Higher Commercial School, and served as staff-member in the Russo-Japanese Fisheries Co., Ltd. (Nichiro Gyogyo Kabushiki Kaisha), the Japan Fishing-boat Co., Ltd. (Nihon Gyosen Kabushiki Kaisha), the Northern Seas Fisheries Co., Ltd. (Hokuhyo Suisan Kabushiki Kaisha) and the Japan Joint Cannery Boat Co., Ltd. (Nihon Godo Kosen Kabushiki Kaisha), and in June 1935, I was elected director of the Japan Joint Cannery Boat Co., Ltd.

This company was, from the standpoint of its capital, a company invested in by the Kyodo Fisheries Co., Ltd. (Kyodo Gyogyo Kabushiki Kaisha), but the personnel affairs of officers of this company were decided by the free will of its president. In August 1936, I was elected director of the Kyodo Fisheries Co., Ltd. by the recommendation of the president of this company. The personnel affairs of leading officers; managing directors and upwards required before the fact the appoval of Mr. Ayukawa, but those of ordinary directors were decided by the president's will, and were not interferred with by Mr. Ayukawa.

In April 1937, the company was renamed the Japan ~~Fisheries~~ Marine Products Co., Ltd. At that time, I was in the post of director, and as manager of the Osaka or Hakodate Business Offices, took charge of duties concerning business in these districts. In March 1941, I resigned from the post of director, and in the same month appointed as a non-regular auditor. In March 1943, having

resigned fromthis post too, I was elected, in April 1943, auditor of the Yamato Fisheries Co., Ltd. (Yamato Gyogyo Kabushiki Kaisha), subsidiary company of the Japan Ocean~~ic~~ Fisheries Control Co., Ltd. (Nihon Kaiyo Gyogyo Tosei Kabushiki Kaisha) (renamed in accordance with the ~~Fisheries~~ Marine Products Control Ordinance), and remained in the post up to the present. I was elected in February 1947, auditor of the Nissan Fisheries Experimental Laboratory, Ltd. (Kabushiki Kaisha, Nissan Suisan Kenkyusho), subsidiary company of the Japan ~~Fisheries~~ Marine Products Co., Ltd. (renamed due to the abolishment of the ~~Fisheries~~ Marine Products Control Ordinance), and also elected, in the same month of the same year, director of the Hoyo Fisheries Co., Ltd. (Hoyo Gyogyo Kabushiki Kaisha), subsidiary company of the Japan ~~Fisheries~~ Marine Products Co., Ltd. and remained in these posts up to the present.

The election to the above-mentioned posts of officer was recommended by thewill of the president ofthe Japan Fisheries Co., Ltd.

As things are as stated above, I wish to state here that, evidently, I am not an officer that would have any relation to the zaibatsu, in view of theactual circumstances of my appointment to office or those of my execution of duties.

Furthermore, I report also that there has never been any agreement that the election of officers should require the approval of the zaibatsu or zaibatsu-controlled companies, or that such an approval has ever been given.

3. I have held the post of officer of a semi-controlled company, the Japan ~~Fisheries~~ Marine Products Co., Ltd., but I was an ordinary director and non-regular auditor whose duties and rights are clearly

shown in the appended Service Regulations of the Company. I had virtually no rights or any supremacy that would be mre powerful than those of the standing directors.

4. I have never been appointed concurrently as an officer of any other zaibatsu-controlled company of the Japan Industrial Company Line except thedirector of the Japan ~~Fisheries~~ marine Products Co., Ltd. as stated in my individual questionnaire. This fact will be clearly understood, ifconcerned documents submitted from all zaibatsu-controlled companies of the Japan Industrial Company Line, are examined.

APPROVED Aug 27 1948
承　認　昭和23年5月29日

三井

NAME YOSHIATSU HIKA　Misao Ueda

No. 814　Name of Company The Mitsui Trust Co., Ltd.

受 23.2.5. 付

個人調査書

（記載上の一般的注意）

一、本調査書は、三通提出しなければならない。

二、調査書は、日本文及び英文で記入する。その場合、英文記載事項は對應頁の日本文に照應するものとする。日英兩文間に相違がある場合は、英文によるものとする。

三、記載事項は、楷書（英文の場合は大文字活字體）で明瞭に記入しなければならない。

四、各記載事項は、空白のまゝにしないよう正確に且つ良心的に記入しなければならない。

五、各記載事項中該當事項のない場合は「該當しない」又は「該當事項なし」等の文句を用いて記入しなければならない。

六、記載すべき空欄に充分の餘白がない場合は、補助紙を用い、「補助紙に續く」等の字句を記入して、いずれの記載欄の補助紙として用いたかを明かにしなければならない。

七、この調査表の重要な事項について虚僞の記載をし又は事實をかくした記載をした者は、財閥同族支配力排除法第三十一條の規定により處罰せられる。

三井信託株式會社　第　號

氏名　萬良嘉比

第一頁

個人調査書

一、姓名（振假名をつけること）

比嘉良篤（ヒカヨシアツ）

二、從來使用し又は一般に通用している他の名稱（通稱、筆名等）

無し

三、生年月日（年齡數え年）

明治二十八年五月二十九日（五十四才）

四、出生地（都道府縣）

沖繩

五、現住所（略記しないこと）及び電話番號

東京都港区赤坂青山南町五丁目四五

六、本籍地（略記しないこと）

東京都文京区水道端二丁目六四

Questionnaire

1. Name (In full).

Yoshiatsu Hika

2. Other names which you have used or by which you have been known. (alias or penname).

None

3. Date of birtn (age).

May 29, 1895 (54 years old)

4. Place of birth (prefecture).

Okinawa (Loochoo Island)

5. Present address (in full) and telephone number.

No.45, 5-chome, Aoyama-Minamicho, Akasaka, Minato-ku, Tokyo

6. Permanent address (in full).

No.64, 2-chome, Suidobata, Bunkyo-ku, Tokyo

第二頁

七、現に保有し又は就こうとする財閥、制限、従属又は關係會社における役員としての地位

（一）會社の名稱及び財閥系統（昭和二十年九月二日以降稱號變更があつた場合は舊稱號を含む）

三井信託株式會社　三井系

（二）財閥會社、制限會社、従屬會社又は關係會社の區分（財閥會社の場合には更に直系、準直系又は傍系の區分）

財閥直系會社

（三）地位

取締役

（四）就任の豫定日

現在保有中

八、前項の他本人の保有するすべての身分及び職業

財團法人　沖縄財團理事長

沖縄人聯盟顧問

九、財閥としての指定者との親族關係

（一）關係の有無及び有りとすればその詳細（財閥同籍者との親族關係を含む。）

該當事項無し

（二）指定者が指定された日において指定者と同一戸籍内にあつたことの有無

該當事項無し

7. Position of official in company which you hold or for which you are under consideration.

a. Name of company and the lineage of Zaibatsu where the company belongs. (In case name of the company has been changed after 2 September 1945 the former name will also be given.)

The Mitsui Trust Co., Ltd. Mitsui lineage

b. Classification of Zaibatsu, restricted, subsidiary or connected company (in the case of Zaibatsu company, the classification of the direct affiliate, indirect affiliate or associate company will also be given.)

Direct Zaibatsu affiliate

c. Position

Director

d. Scheduled date of assumption of the position.

Keeping the position at present

8. All other positions snd professions which you hold now.

Chief director of Okinawa Foundation, Adviser of Okinawan Association

9. Family relationship with the persons designated as Zaibatsu.

a. Existence or not of the relationship and its details, if any. (includiug relationship with the Zaibatsu family members.)

None

b. Whether or not you were on the same family register with the designated persons on the day of their designation.

None

第三頁

職業の履歴

註一、本欄の會社團體とは財閥會社に限らずあらゆる會社團體を含むものとし、團體中特に組合、協會、協議會等の經濟團體については詳細に記入すること

註二、職務內容に關し本人の地位から當然豫想せられる職務を事實上擔當していなかつた場合には本人が實際に擔當していた職務內容及び本人に代わり當該地位の管轄たるべき職務を事實上擔當していた者の氏名を記入すること

註三、本人が役員として又は役員の待遇の地位にて勤務した會社が財閥會社たる場合には、左の事項を附記すること

(1)本人の役員としての就任及び退任の時における當該會社の株式の一割以上の所有者の氏名及び持株率

(2)本人が勤務した期間における他の役員の氏名、地位及び就任退任年月日

就職及び退職日附	會社團體等の名稱	地位（職員たる場合を含む）	職務內容（詳細に）	會社團體等の事業內容及び所在地
大正三年四月四日	株式會社三井銀行	職員	京都支店	銀行業 京都府
〃 四年一月三日	〃	〃	神戸支店	〃 神戸市
〃 一〇年一〇月一日	〃	〃	内國課	〃 〃
〃 一三年五月三〇日	〃	〃	横濱支店	〃 横濱市
昭和四年三月八日	右を退職す			

三井株消

〃	三月二二日	三井信託株式会社	職員	
〃	八年五月二六日	〃	運用部次長	
〃	一一年七月一日	〃	運用部長	
〃	一二年三月一一日	〃	調査部長	
〃	一七年二月一〇日	〃	経営部長	
〃	一九年四月二八日	〃	取締役	
〃	〃	〃	大阪支店長兼務	
〃	二〇年十一月二六日	〃	常務取締役	
〃	二二年一月三〇日	〃	取締役	

貸付部		
運用部責任者補佐		
運用部責任者		
調査部責任者		
経営部責任者		
	現在に到る	

信託業	東京印	
〃	〃	
〃	〃	
〃	〃	
〃	〃	
〃	〃	
〃	〃	
〃	〃	

10. Chronological record of profession and employment.

Note 1: "Organization or company" mentioned in this column include any organization or company other than Zaibatsu company. With reference to organizations, relationship with economic organizations such as union, association or conference etc. will particularly be given in detail.

Note 2: In case you did not, in fact, handle duties for which you have been authorized, duties and powers which you actually handled and name of the person who dealt with duties originally authorized for you will be given.

Note 3: With reference to the Zaibatsu company where you served as official or as a person accorded with the status of official, the following entries are additionally required.

a. Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of your assumption of office and retirement.

b. Name, position and dates of appointment and retirement of other officials of the company during the period when you served.

Dates of employment and retirement.	Name of company or organization where you served.	Status of the position (including position as ordinary personnel.)	Duties and powers (in: detail)	Substance of business of organization or company where you served and its location
April 4, '14	Entered The Mitsui Bank, Ltd.	Clerk	Kyoto Br.	Banking Business Tokyo
Nov. 23, '15	"	"	Kobe Br.	"
Oct. 11, '21	"	"	Domestic Section	"
May 27, '24	"	"	Yokohama Br.	"
March 8, '29	Resigned			
March 22, '29	Transferred to The Mitsui Trust Co., Ltd.	"	Loans Dept.	Trust Business Tokyo
June 26, '33	"	Asst. manager of Investment Dept.	Assistant to Responsible person for	"

Dates of employment and retirement.	Name of company or organization where you served.	Status of the position (including position as ordinary personnel.)	Duties and powers (in detail)	Substance of business of organization or company where you served and its location
April 4, '14	Entered The Mitsui Bank, Ltd.	Clerk	Kyoto Br.	Banking Business Tokyo
Nov. 23, '15	"	"	Kobe Br.	"
Oct. 11, '21	"	"	Domestic Section	"
May 27, '24	"	"	Yokohama Br.	"
March 8, '29	Resigned			
March 22, '29	Transferred to The Mitsui Trust Co., Ltd.	"	Loans Dept.	Trust Business Tokyo
June 26, '33	"	Asst. manager of Investment Dept.	Assistant to Responsible person for Investment Dept.	"
July 1, '36	"	Manager of Investment Dept.	Responsible person for Investment Dept.	"
March 11, '37	"	Manager of Statistical Dept.	Responsible person for Statistical Dept.	"
Nov. 10, '42	"	Manager of Bond Dept.	Responsible person for Bond Dept.	"
April 28, '44	"	Director		
"	"	Entrusted with office as Head of all business departments of Head Office	Responsible person for Head of all business departments	"
July 6, '45	"	Entrusted with manager of Osaka Br.	Responsible person for Osaka Br.	"
Nov. 26, '45	"	Managing Director		"
Jan. 30, '47	"	Director	to this date	"

三井株消

〃 三月二二日	三井信託株式会社	職員	貸付部	信託業
〃 八年六月二六日	〃	運用部次長	運用部責任者補佐	〃
〃 一一年七月一日	〃	運用部長	運用部責任者	〃
〃 一二年三月一一日	〃	調査部長	調査部責任者	〃
〃 一七年二月一〇日	〃	證券部長	證券部責任者	〃
〃 一九年四月二八日	〃	取締役		〃
〃	〃	大阪支店長委嘱		〃
〃 二〇年十一月二六日	〃	常務取締役		〃
〃 二二年一月三〇日	〃	取締役	現在に到る	〃

July 1945	The Mitsui Trust Co., Ltd.	Director	Director, Manager of Osaka Branch	Trust business Tokyo	
Nov. 1945	"	Managing Director	Managing Director	"	
April 1945	The Nippon Investment Trust Co., Ltd.	Director	Director	"	
Jan. 1946	Retired from the above company				
Jan. 1947	The Mitsui Trust Co., Ltd.	Director	Director	"	

第五頁

十一、本人の役員就任當時その勤務した財閥會社と財閥又は財閥直系會社との間に役員としての就任についての事前承認を必要とする旨の取極の有無

（一）明文の取極の有無

無し

（二）本人の役員としての就任の事情の詳細、特にその就任につき財閥又は財閥直系會社が關與した事實の有無

（イ）私は三井銀行在職十五年、三井信託在職十五年に亘り最古參の部長として金融業務全般に関する豊富な経驗の為前社長島田盛雄氏の推薦により取締役に就任した。而も三井信託株式會社は財閥直系會社ではあるが、その役員の就任に就いては三井信託社長の推薦の儘形式的に承認するに止つてゐたことは三井本社證明書及島田盛雄氏口述書の示す通りである。即ち私の取締役就任は実質的には私の経歴による島田前社長の推薦により三井本社は唯形式的に承認したのである。

（ロ）昭和二十年十一月の常務取締役就任の時は既に三井財閥が解体指令を受け別紙附屬書類三井本社証明書の通り本社機能を廃絶した後であり三井本社に対し事前諒解を求めることなく三井信託の自主的発意に基き常務に就任したものである

三字抹消 五字加入

11. At the time of your assnmption of office as official, whether or not the arrangement that the previous approval be obtained from the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliate regarding assumption of the position of official existed between the Zaibatsu company where you served and the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliates.

a. Whether or not the arrangemeut existed in writing.

None

b. Details of circumstances under whicn you assumed the position of official; particularly whether or not the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliate was concerned in approving your assumption of office.

(1) I assumed the position of Director recommended by Mr. Morio Shimada, the former President, as senior manager with abundant experiences on whole financial business acquired through 30 years service in the Mitsui Bank, Ltd. and the Mitsui Trust Co., Ltd. It is shown in Certificate of the Mitsui Honsha and affidavit of Mr. Morio Shimada that though the Mitsui Trust Co., Ltd. was a direct Zaibatsu affiliate, the approval of Mitsui Honsha, Ltd. was given formally to the person recommended by the President of the Mitsui Trust Co., Ltd. Namely my assumption of the position was made substantially by recommendation of Mr. Shimada and the approval of Mitsui Honsha was merely formal.

(2) On November 1945, the function of Mitsui Honsha Ltd. had been closed by the Directive concerning the dissolution of Zaibatsu as stated in attached document, Certificate of Mitsui Honsha and my assumption of Managing Director was made by the free will of the Mitsui Trust Co. without obtaining any previous approval of Mitsui Honsha Ltd.

第六頁

十二、本調査書作成年月日

昭和二十三年二月三日

「この調査表の記載は眞實であり且つ完全であることを確言する、又私はこの調査表の重要な事項について虚僞又は事實をかくした記載があるときは財閥同族支配力排除法第三十一條の規定により處罰せられることを諒承してをる旨申し添える」

署名

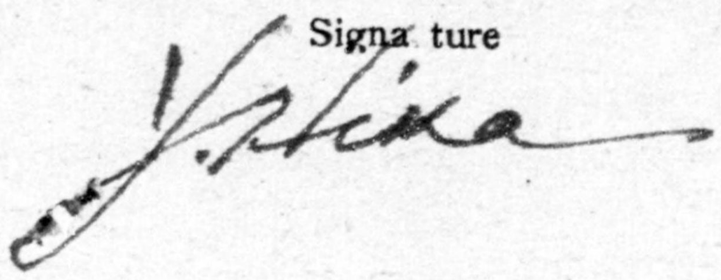
比嘉良篤 ㊞

12. Date

3 February, 1948

13. I hereby certify that entries made in this questionnaire are true and complete. I further add that I understand that entries false or lacking full and cemplete disclosure on relevant or material matters in this questiornaire will subject me to penaly in accordance with the provisions of Article 31 of the Law for Termination of the Zaibatsu Family Control.

Signa ture



十

註一、昭和十九年四月取締役、就任の際の三井信託株式の一割以上の所有者の氏名及持株率

財團法人　三井報恩會　一六、六%

三井高公外拾名　一六、六%

三井高公、三井高長、三井高大、三井高陽、三井高修

三井高遂　三井高周　三井高篤　三井高昶　三井高直

三井高光　以上拾壹名

株式會社　三井本社　一五、三%

註二、本人役員中の他の役員の氏名及地位

島田盛雄	取締役、常務、社長	就任	退任	年月日
竹内福藏	常務	昭和十二年六月二十二日	二十二年一月三十日	就任
渡辺哲三郎	取締役、常務	〃	十四年九月十一日	退任
大橋新太郎	取締役	〃	二十年十一月八日	就任
松本健次郎	〃	〃	十四年十二月二十二日	退任
三井高篤	監査役、取締役	〃	二十年十一月八日	就任
万代順四郎	取締役	大正十三年三月二十五日	昭和十九年五月五日	退任
石野亮	〃	大正十三年三月二十五日	昭和二十年十一月八日	就任
加太安邦	監査役	昭和十三年六月一日	二十年十一月八日	退任
		〃	十一年十月一日	就任
		〃	二十一年十二月二十一日	退任
		〃	十九年四月二十八日	就任
		〃	二十年十二月十一日	退任
		〃	十六年十二月二十一日	就任
		〃	二十年十一月八日	退任

樺山愛輔　監査役
三井高昶　〃
林賢材　常務、社長
小池正彪　取締役、常務、會長
成瀬雄吾　取締役、監査役
若林祐治郎　監査役
清水直作　取締役、監査役
佐渡卓　取締役、常務
亀岡英一　常務
永野正　取締役
金杉台三　〃
三木義雄　〃

昭和四年十二月二十日就任
〃二十年十一月八日退任
〃十七年六月二十四日就任
〃二十年十月二十九日退任
昭和二十年十一月二十六日就任
現在に至る（現在社長）
昭和十六年六月二十四日就任
〃二十年十月四日退任
〃二十年十月二十九日就任
〃二十一年十月四日退任
〃二十年十一月二十六日就任
現在に至る
昭和二十一年四月二十六日就任
現在に至る（現在監査役）
〃
〃（現在常務）
昭和二十二年一月三十日就任
現在に至る
仝右
仝右
仝右

Remarks 1. Name of stockholders holding more than 10% of total stocks of the Mitsui Trust Co., Ltd. and the percentage of stocks held to total issued, on April 1944 when I assumed the position of Director.

Mitsui Foundation	16.6%
Takakimi Mitsui and 10 others	16.6%
(Takakimi Mitsui, Takahisa Mitsui, Takahiro Mitsui, Takaharu Mitsui, Takanaga Mitsui, Takanaru Mitsui, Takakane Mitsui, Takaatsu Mitsui, Takaakira Mitsui, Takaosa Mitsui, Takateru Mitsui,	
Mitsui Honsha, Ltd.	15.3%

Remarks 2. Name, status and date of assumption and retirement of other officials of the Company during I have been keeping the position of official.

Name	Status	Date of Assumption	Date of Retirement
Morio Shimada	Director, Managing Director and President	June 22, 1937	Jan. 30, 1947
Fukuzo Takeuchi	Managing Director	Sept. 11, 1939	Nov. 8, 1945
Tetsusaburo Watanabe	Director and Managing Director	Dec. 22, 1939	Nov. 8, 1945
Shintaro Ohashi	Director	March 25, 1924	May 5, 1944

Kenjiro Matsumoto	"	March 25, 1924	Nov. 8, 1945
Takaatsu Mitsui	Auditor and Director	June 1, 1938	Nov. 8, 1945
Junshiro Bandai	Director	Oct. 1, 1936	Dec. 21, 1946
Mitsuru Ishino	"	April 28, 1944	Dec. 11, 1945
Yasukuni Kabuto	Auditor	Dec. 21, 1941	Nov. 8, 1945
Aisuke Kabayama	"	Dec. 20, 1929	Nov. 8, 1945
Takaakira Mitsui	"	June 24, 1942	Oct. 29, 1945
Kenzai Hayashi	Managing Director and President	Nov. 26, 1945	President at present
Masatora Koike	Director, Managing Director and President	June 24, 1941	Oct. 4, 1945
Yugo Naruse	Director and Auditor	Oct. 29, 1945	Oct. 4, 1946
Yujiro Wakabayashi	Auditor	Nov. 26, 1945	Auditor at present
Naosaku Shimizu	Director and Auditor	April 26, 1946	"
Takashi Sado	Director and Managing Director	April 26, 1946	Managing Director at present
Eiichi Kameoka	Managing Director	Jan. 30, 1947	"
Tadashi Nagano	Director	Jan. 30, 1947	Director at present
Taizo Kanasugi	"	Jan. 30, 1947	"
Yoshio Miki	"	Jan. 30, 1947	"

Additional Statement Concerning the Reason of

Petition for Recognition of Non-Zaibatsu Official

February 5, 1948

To: Mr. KATAYAMA Tetsu
Prime Minister

I have devoted myself as a Loochoo native to the aid of the unfortunate Loochoo people and educational work while handling the company's business.

I have never been idle to act for the company's business by doing the above activities and served successively in Investment Dept, Statistical Dept, Osaka Branch which was crowned with success, I was convinced.

Under these circumstances, I was appointed as the director of the Mitsui Trust Co., Ltd. on April 28 1944, and concurrently served as the Manager of Osaka Branch working hard in the first line of the business. Pursuant to an earnest desire of Loochoo people at home, I made up my mind to devote myself mostly to the relief works for Loochoo people. Retiring from the first line of the business of The Mitsui Trust Co., Ltd. in January 1947, I organized the Okinawa Foundation, and was appointed as Chairman of the foundation exerting every effort in this field.

Since I entered The Mitsui Bank Ltd. thirty-five years ago at the recommendation of president of Yamaguchi Higher Commercial School, I have fostered real ability by making utmost efforts, having neither background nor connections.

I am herewith convinced that I have no relationship with the Mitsui

Family and my appointment as the director of the Mitsui Trust Co., Ltd. was due to the desire of the employees and not to specific relationship with the Zaibatsu.

Applicant

(Yoshiatsu Hika)

814 三井

APPROVED May 29 1948
承認 昭和23年5月29日

受 23.2.5. 付

PETITION FOR APPROVAL OF NON-ZAIBATSU OFFICIAL

Yusao Ueda

3 February, 1948

Applicant

Yoshiatsu Hika

The Mitsui Trust Co., Ltd.,
Director
45, 5-chome Akasaka Aoyama
Minami-cho Minato-ku, Tokyo

To: Mr. Tetsu Katayama
Prime Minister

I. Substance of Petition

I hereby request for your approval that I am an official who has nothing to do with Zaibatsu although I was appointed a Managing Director and Director of The Mitsui Trust Co., Ltd., which was designated a direct Zaibatsu affiliate by the Law for termination of the Zaibatsu family control on April 28 '44 and Nov. 26 '45.

II. Reason

1. (A) It is shown in Para.11 Item 2 of my Questionnaire that the reason why I was appointed a director is due to my fifteen years' experience and career of trust business as an employee of The Mitsui Trust Co., Ltd.

(B) It is shown in the attached document, Affidavit of Mr. Morio Shimada the former president that with reference to the appointment of an official I requested previous approval to Mitsui Honsha Ltd. only for formal investigation and I assumed the position by the recommendation of Mr. Morio Shimada, the former president.

(C) It is shown in Para. 7 of my Questionnaire that after the assumption of the post of official I devoted myself in the front line of the business and was appointed a managing director at the general meeting of shareholders on Nov. 26 1945 receiving no previous approval of Mitsui Zaibatsu or Mitsui Honsha Ltd. when the Directive concerning dissolution of Mitsui Zaibatsu was enforced on Nov. 6 1945 and the function of Mitsui Honsha Ltd. was closed and democratic movement sprang up vigorously among the employees.

2. As above mentioned I am applicable to Article 6 Para. 1 Item 2 of the Law and an official nothing to do with Zaibatsu. I herewith request for your approval as above mentioned pursuant to Article 6 of the Law.

Attached documents:

I	Certificate of Mr. Takakimi Mitsui	(Separate sheet)
II	" Mitsui Foundation	(")
III	" Mitsui Honsha Ltd.	(")
IV	Affidavit of Mr. Morio Shimada, the former president & managing director of The Mitsui Trust Co., Ltd.	(")

Applicant

.....

Yoshiatsu Hika

CERTIFICATE OF TAKAKIMI MITSUI

3 February, 1948

1. In respect of exercising voting right of The Mitsui Trust Co., stocks held by Takakimi Mitsui & ten other Mitsui Families, I put the matters under Mitsui Honsha Ltd.'s charge and stopped the function of Mitsui Honsha Ltd. on Nov. 6 '45 after the enforcement of the Directive concerning the dissolution of Mitsui Honsha Ltd. Therefore I have nothing to do with the general meeting of shareholders of The Mitsui Trust Co., Ltd. and election of new officials.

2. I herewith certify that I was not asked previous approval for Mr. Y. Hika's appointment of a managing director on Nov. 26 '45.

Representative of the shareholders,
Takakimi Mitsui & ten other Mitsui Families

.....
Takakimi Mitsui

CERTIFICATE OF MITSUI FOUNDATION

3 February, 1948

1. We are a public utility foundation established only for the purpose of managing and contributing to the social and cultural work and holds The Mitsui Trust Co. Stocks only as assets. In consequence we have never expressed our positive opinion in exercising the voting right.

2. Our foundation, therefore, has nothing to do with Mr. Yoshiatsu Hika's assumption of the post of director at the general meeting of shareholders of the said company on April 28 1944 and Nov. 26 1945.

Mitsui Foundation

.....
1 of 1, 2-chome Nihonbashi
Muromachi Chuo-ku, Tokyo

CERTIFICATE OF MITSUI HONSHA LTD.

3 February, 1948

1. Though we approved Mr. Yoshiatsu Hika's assumption of director of The Mitsui Trust Co., Ltd. on April 28, 1944 in accordance with our custom, it was only an approval of recommendation of the company.

2. As the Directive concerning the dissolution of Zaibatsu was enforced on Nov. 6, 1945 and the statement concerning the dissolution was issued to all members of the company and its affiliates on Nov. 8, we did not give a previous approval about Mr. Yoshiatsu Hika's assumption of managing director on Nov. 26, 1945.

Mitsui Honsha Ltd.

.....
1 of 1, 2-chome Nihonbashi
Muromachi Chuo-ku, Tokyo

9

AFFIDAVIT OF MORIO SHIMADA

3 February, 1948

1. I recommended Mr. Yoshiatsu Hika a director at the general meeting of shareholders of The Mitsui Trust Co., Ltd. on April 28 1944 and Nov. 26 1945 as he has worked for fifteen years serving many important posts and had remarkable experience and career.

2. I obtained previous approval of Mitsui Honsha Ltd. when he was appointed a director on April 28, 1944 but it was usual way that the official recommended by the company was approved to resume the position. Therefore the above approval for him was considered to be nothing more than formal investigation.

3. As the Directive concerning the dissolution of Mitsui Honsha Ltd. had been enforced before Nov. 26, 1945 the above custom was abolished and therefore I requested no previous approval of Mitsui Honsha Ltd.

Morio Shimada

.....
152 Seijo-machi Setagaya-ku,
Tokyo

日産

DISAPPROVED Aug. 29 1948
不承認 昭和23年5月29日

NAME Sanai Iijima

No. 861

Name of Company Taisho Transportation Co. Ltd.

Misao Ueda

個人調査書

（記載上の一般的注意）

一、本調査書は、三通提出しなければならない。

二、調査書は、日本文及び英文で記入する。その場合、英文記載事項は對應頁の日本文に照應するものとする。日英兩文間に相違がある場合は、英文によるものとする。

三、記載事項は、楷書（英文の場合は大文字活字體）で明瞭に記入しなければならない。

四、各記載事項は、空白のまゝにしないよう正確に且つ良心的に記入しなければならない。

五、各記載事項中該當事項のない場合は「該當しない」又は「該當事項なし」等の文句を用いて記入しなければならない。

六、記載すべき空欄に充分の餘白がない場合は、補助紙を用い、「補助紙に續く」等の字句を記入して、いずれの記載欄の補助紙として用いたかを明かにしなければならない。

七、この調査表の重要な事項について虚僞の記載をし又は事實をかくした記載をした者は、財閥同族支配力排除法第三十一條の規定により處罰せられる。

大正運送 ~~[illegible]~~ 株式 會社 第 號

氏名 飯島佐内

第 [redacted]

個人調査書

一、姓名（振假名をつけること）　イイジマ サナエ
　　飯島佐内

二、從來使用し又は一般に通用している他の名稱（通稱、筆名等）
　　故當事項ナシ

三、生年月日（年齡數え年）
　　明治十九年四月十六日生（六十三才）

四、出生地（都道府縣）
　　群馬縣

五、現住所（略記しないこと）及び電話番號
　　群馬縣佐波郡名和村字戸谷塚四百廿七番地

六、本籍地（略記しないこと）
　　群馬縣佐波郡名和村字戸谷塚四百廿七番地

Questionnaire

1. Name (In full).

Sanai Iijima

2. Other names which you have used or by which you have been known. (alias or penname).

None.

3. Date of birtn (age).

Apr. 18. 1886. (62)

4. Place of birth (prefecture).

Gunma Prefecture.

5. Present address (in full) and telephone number.

427. Toyazuka, Nawa-mura, Saba-gun, Gunma Prefecture.

6. Permanent address (in full).

427. Toyazuka, Nawa-mura, Saba-gun, Gunma Prefecture.

第二頁

七、現に保有し又は就こうとする財閥、制限、從屬又は關係會社における役員としての地位

（一）會社の名稱及び財閥系統（昭和二十年九月二日以降稱號變更があつた場合は舊稱號を含む）

大正運送株式会社　日産系

（二）財閥會社、制限會社、從屬會社又は關係會社の區分（財閥會社の場合には更に直系、準直系又は傍系の區分）

制限会社

（三）地位

大正運送株式会社　取締役

（四）就任の豫定日

ナシ

八、前項の他本人の保有するすべての身分及び職業

ナシ

九、財閥としての指定者との親族關係

（一）關係の有無及び有りとすればその詳細（財閥同籍者との親族關係を含む。）

該當事項ナシ

（二）指定者か指定された日において指定者と同一戸籍内にあつたことの有無

該當事項ナシ

7. Position of official in company which you hold or for which you are under consideration.

a. Name of company and the lineage of Zaibatsu where the company belongs. (In case name of the company has been changed after 2 September 1945 the former name will also be given.)

The Taisho Transportation Co. Ltd.
The lineage of Nissan Zaibatsu

b. Classification of Zaibatsu, restricted, subsidiary or connected company (in the case of Zaibatsu company, the classification of the direct affiliate, indirect affiliate or associate company will also be given.)

~~None~~ Restricted Concern.

c. Position

Director.

d. Scheduled date of assumption of the position.

None.

8. All other positions snd professions which you hold now.

None.

9. Family relationship with the persons designated as Zaibatsu.

a. Existence or not of the relationship and its details, if any. (includiug relationship with the Zaibatsu family members.)

None.

b. Whether or not you were on the same family register with the designated persons on the day of their designation.

None.

七、職業の履歴

註一、本欄の會社團體とは財閥會社に限らずあらゆる會社團體を含むものとし、團體中特に組合、協會、協議會等の經濟團體については詳細に記入すること

註二、職務内容に關し本人の地位から當然豫想せられる職務を事實上擔當していなかつた場合には本人が實際に擔當していた職務内容及び本人に代わり當該地位の管轄たるべき職務を事實上擔當していた者の氏名を記入すること

註三、本人が役員として又は役員の待遇の地位にて勤務した會社が財閥會社たる場合には、左の事項を附記すること

(1)本人の役員としての就任及び退任の時における當該會社の株式の一割以上の所有者の氏名及び持株率

(2)本人が勤務した期間における他の役員の氏名、地位及び就任退任年月日

就職及び退職日附	會社團體等の名稱	地位（職員たる場合を含む）	職務内容（詳細に）	會社團體等の事業内容及び所在地

昭和一五、三、一	業ノ改稱セルモノ後記ノ日産化學トハ別會社）	工務部農務課長	肥料、農藥品ノ販賣宣傳	
昭和一五、八、七	〃	工務部長代理	部長ナ補佐シ肥料、工業藥品ノ製造指導	
昭和一五、一〇、三一	〃	退職		
昭和一五、一一、一五	朝鮮日産化學株式會社	常務取締役就任	原料購入肥料製造管理	肥料藥品製造 京城府長谷川町七五
昭和一九、一二、一	日本鑛業株式會社	囑託	擔當職務ナシ	鑛山業、石炭業、化學工業 東京都日本橋區室町一ノ七ノ四
昭和二〇、三、一	〃	退職		
昭和二一、一一、一二	大正運送株式會社	取締役就任		日産化學ノ製品運送業 東京都北區豐島五ノ四ノ一

十、職業ノ履歴

就職及ビ退職日附	會社團体等ノ名稱	地位（職員タル場合ヲ含ム）	職務内容（詳細ニ）	會社團体等ノ事業内容及ビ所在地
大正二、一、一	大日本人造肥料株式會社	技手	肥料ノ分析	化學肥料工業藥品ノ製造 東京都城東區大島町一ノ五九
大正八、七、一	〃	七尾工場長心得	工場管理補佐	〃
大正九、八、七	〃	大阪北工場長	工場管理	〃
大正一四、一二、二五	〃	小松川工場長	工場管理	〃
昭和六、三、三	〃	工務部農務課長	肥料、農藥品ノ販賣宣傳	〃
昭和一二、五、一	日本化學工業株式會社（大日本人造肥料ハ同社ニ事業ヲ包括讓渡）	工務部製造課長	肥料工業藥品ノ製造	化學肥料工業藥品、炭坑業 東京都芝區田村町一ノ二
昭和一二、一二、一	日産化學工業株式會社（日本化學工	〃	〃	〃

別表(一)

(1) 朝鮮日産化學株式會社取締役就退任時ニ於ケル大株主氏名

日産化學工業株式會社	八〇、〇〇〇株
	八〇%
日本鑛業株式會社	二〇、〇〇〇株
	二〇%

(2) 役員トシテ勤務シタ期間ニ於ケル他ノ役員ノ氏名、地位及ビ就退任年月日

氏名	地位	就任年月日	退任年月日
安達房治郎	取締役社長	昭和一七、一一、一二	昭和二〇、五、二五
中村民一	專務取締役	〃	〃
越宮朝太郎	取締役	〃	〃
林田政次	取締役	〃	〃
田淵忠雄	取締役	〃	〃
德住宮藏	取締役	〃	〃

日高小学校外二校組合立尋常小学校教員

一、〇〇〇円

八〇〃

一〇、〇〇〇〃

二〇〃

日本鉱業株式会社

一、〇〇〇円

日高工業株式会社

一、〇〇〇円

八〇〃

二〇〃

（二）業務

（イ）鉱業権

（ロ）採掘権

（ハ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ件数及其ノ価額

（ニ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ契約ヲ為シタル年月日

（ホ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ認可ヲ受ケタル年月日

（ヘ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ登録ヲ為シタル年月日

（ト）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ登録ヲ為シタル登記所ノ名称

（チ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ相手方ノ氏名又ハ名称及住所

（リ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ目的タル鉱区ノ所在地

（ヌ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ目的タル鉱区ノ面積

（ル）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ目的タル鉱区ノ鉱種

（ヲ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価

（ワ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ方法

（カ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ期日

（ヨ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ場所

（タ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ担保

（レ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（ソ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（ツ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（ネ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（ナ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（ラ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（ム）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（ウ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（ノ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（オ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（ク）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（ヤ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（マ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（ケ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（フ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（コ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（エ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（テ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（ア）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（サ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（キ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（ユ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（メ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（ミ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（シ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（ヒ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（モ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（セ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（ス）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（ン）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（ヘ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（ホ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（ト）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（チ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（リ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（ヌ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（ル）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（ヲ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（ワ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（カ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（ヨ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（タ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（レ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（ソ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（ツ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（ネ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（ナ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（ラ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（ム）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（ウ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（ノ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（オ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（ク）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（ヤ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（マ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（ケ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（フ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（コ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（エ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（テ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（ア）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（サ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（キ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（ユ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（メ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（ミ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（シ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（ヒ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（モ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（セ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（ス）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（ン）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（ヘ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（ホ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（ト）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（チ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（リ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（ヌ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（ル）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（ヲ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ担保

（ワ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ方法

（カ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ期日

（ヨ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分ノ場所

（タ）鉱業権ノ譲渡又ハ譲受ノ対価ノ支払ノ遅滞ノ場合ニ於ケル処分

10. Chronological record of profession and employment.

Note 1: "Organization or company" mentioned in this column include any organization or company other than Zaibatsu company. With reference to organizations, relationship with economic organizations such as union, association or conference etc. will particularly be given in detail.

Note 2: In case you did not, in fact, handle duties for which you have been authorized, duties and powers which you actually handled and name of the person who dealt with duties originally authorized for you will be given.

Note 3: With reference to the Zaibatsu company where you served as official or as a person accorded with the status of official, the following entries are additionally required.

a. Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of your assumption of office and retirement.

b. Name, position and dates of appointment and retirement of other officials of the company during the period when you served.

Dates of employment and retirement.	Name of company or organization where you served.	Status of the position (including position as ordinary personnel.)	Duties and powers (in detail).	Substance of business of organization or company where you served and its location.

Sanai Iijima

10. Chronological record of profession and employment.

Date of employment & retirement	Name of Company and Organization where you served	Status of the position (including position as ordinary personnel)	Duties & powers in detail	Substance of business of Org. or Co. where you served & its location
Nov.11,'13	Dai Nippon Jinzo Hiryo K.K. (Japan Chem. Fertilizer Co., Ltd.)	Engineer	Analysis of Chemical Fertilizer	Manufacturing of chemical fertilizer. 59, 1-chome, Oshima-cho, Tokyo.
July 1,'19	"	Acting manager of the Nanao Plant	Assistance of management of the plant	"
Aug. 7,'20	"	Manager of the Osaka Kita Plant	Management of the plant	"
Dec.25,'25	"	Manager of the Komatsugawa Plant	Management of the plant	"
Mar. 2,'31	"	Chief of the Agriculture, the Chemical Engineering Dept.	Sales & advertisement of chemical fertilizer & medicine for agriculture	"
May 1, '37	Nihon Kagaku Kogyo K.K. (Japan Chem. Fertilizer Co., Ltd. was amalgamated by the Japan Chem. Ind. Co., Ltd.)	Chief of the Manufacture Section	Manufacture of Chem. Fertilizer & Chemicals	Manufacturing of chemical fertilizer & chemicals, & coal mining. 2, 1-chome, Tamura-cho, Tokyo.
Dec.1, '37	Nissan Kagaku Kogyo K.K. (Nissan Chem. Ind. Co.Ltd.) (Renamed company of the Japan Chem.Ind. Co. Ltd. This company is defferent from the present Nissan Chem. Ind. Co. Ltd.)	"	"	"

Date of employment & retirement	Name of Company and Organization where you served	Status of the position (including position as ordinary personnel)	Duties & powers (in detail)	Substance of business of Org. or Co. where you served & its location
Mar. 1,'40	Nissan Kagaku Kogyo K.K. (Nissan Chem. Ind. Co.Ltd.) (Renamed company of the Japan Chem. Ind.Co.Ltd. This company is defferent from the present Nissan Chem.Ind.Co. Ltd.)	Chief of the Agriculture Sec. the Chemical Engineering Dept.	Sales and advertisement of chemical fertilizer & medicine for agriculture	Manufacturing of chemical fertilizer & chemicals, & coal mining. 2, 1-chome, Tamura-cho,Tokyo.
Aug. 1,'40	"	Acting chief of the Chem. Engineering Dept.	Leading in manufacturing of chemical fertilizer & chemicals in assistance of the Dept. Chief.	"
Oct.31'40	"	Retired from the company		
Nov.15 '40	Chosen Nissan Kagaku Kogyo K.K.	Assumed managing director	Purchase of raw materials and control on manufacturing of chem. fertilizer	Manufacturing of chemical fertilizer 75, Hasegawa-cho, Keijo-Fu.
Dec. 1,'44	Nihon Kogyo K.K. (Japan Mining Co.Ltd)	Irregular Staff	No business in charge	Mining,Coal mining & Chemical industry. 7-4,1-chome, Muromachi, Nihonbashi-ku,Tokyo.
Mar. 1,'45	"	Retired from the company		

Date of employment & retirement	Name of Company and Organization where you served	Status of the position (including position as ordinary personnel)	Duties & powers (in detail)	Substance of business of Org. or Co. where you served & its location
Nov.12,'46	Taisho Unso K.K. (Taisho Transportation Co., Ltd.)	Assumed director		Transportation of products of the Nissan Chem. Ind. Co., Ltd. 4-1, 5-chome, Toshima, Kita-ku, Tokyo.

(1) Name of leading stock-holders when my assumption of officer and retirement.

Nissan Chemical Industrial Co., Ltd.	80,000 stocks	80 %
Japan Mining Co., Ltd.	20,000 stocks	20 %

(2) Name, position and dates of appointment and retirement of other officials of the company during the period when I served.

Name	Position	Date of appointment	Date of retirement
Fusajiro Adachi	Director & President	Nov.12, 1942	May 25 1945
Tamiichi Nakamura	Senior Managing	"	"
Asataro Koshimiya	Director	"	"
Masaji Hayashi	Director	"	"
Tadao Tabuchi	Director	"	"
Miyazo Tokusumi	Director	"	Nov.16,1943
Heima Gòto	Director	Nov.12,1942	Sep.30,1944
Heinosuke Yabe	Director	Nov.16,1944	"
Yusaburo Sakata	Auditor	Nov.12,1942	
Raizo Kumata	Auditor	"	May 25,1945
Kiyoshi Kurinishi	Auditor	Feb.15,1943	"

十一、本人の役員就任當時その勤務した財閥會社と財閥又は財閥直系會社との間に役員としての就任についての事前承認を必要とする旨の取極の有無

（一）明文の取極の有無

（二）本人の役員としての就任の事情の詳細、特にその就任につき財閥又は財閥直系會社が關與した事實の有無

[illegible]

11. At the time of your assnmption of office as official, whether or not the arrangement that the previous approval be obtained from the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliate regarding assumption of the position of official existed between the Zaibatsu company where you served and the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliates.

a. Whether or not the arrangemeut existed in writing.

None.

b. Details of circumstances under whicn you assumed the position of official; particularly whether or not the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliate was concerned in approving your assumption of office.

The reason why I was appointed to be the director of the Chosen Nissan ~~Ga~~ Kagaku Kogyo K.K (Korean Nissan Chemical Industrial Co.Ltd.) was that as I had many seniors and ~~class~~ school-mates in the Korean Government and also in circles of the Korean fertilizer industries, it would afford me much convieniences in managing the company.

My assumption of the officer did not indicated by the Zaibatsu concern or its affliated company.

第六頁

十二、本調査書作成年月日

昭和廿三年二月五日

「この調査表の記載は眞實であり且つ完全であることを確言する、又私はこの調査表の重要な事項について虚僞又は事實をかくした記載があるときは財閥同族支配力排除法第三十一條の規定により處罰せられることを諒承してをる旨申し添える」

署名 [redacted]

12. Date

February 5, 1948.

13. I hereby certify that entries made in this questionnaire are true and complete. I further add that I understand that entries false or lacking full and cemplete disclosure on relevant or material matters in this questiornaire will subject me to penaly in accordance with the provisions of Article 31 of the Law for Termination of the Zaibatsu Family Control.

S. Iijima

Signa ture

日産

No. 864

DISAPPROVED May 29 1948
不承認 昭和23年5月29日

APPLICATION Misao Ueda

February 5, 1948.

To: The Hon. Tetsu Katayama,
Prime Minister.

Sir:

Our company, Nihon Kogyo K.K.(Japan Mining Co., Ltd.) was designated as an affliated concern with Nissan Zaibatsu in compliance with the Law No.2 to Eliminate the Controlling Influence of Zaibatsu Families promulgated on January 7, 1948 and with the procedure Provisions of the Directive No.7 of the same Law promulgated by General Affair Board on the same date. Consequently I have come under the law as an officer of the Zaibatsu company concerned.

I hereby submit this application for your kind approval in accordance with Article 6 of the Law that I am not an officer of the Zaibatsu company concerned according to the reason stated in the separate sheets.

S. Iijima

(Sanai Iijima)
Former Representative Director
of the Chosen Nissan Kagaku
Kogyo K.K.
(Korean Nissan Chemical Ind.
Co., Ltd.)
Director of the Taisho Unyu K.K.
(Taisho Transportation Co., Ltd.)

Reference of Application

Feb. 5, 1948.

I graduated the Agricultural Chemistry Dept. of the Tokyo Imperial University in July, 1913 and was employed by the former Dai Nippon Zinzo Hiryo K.K.(Japan Chemical Fertilizer Co., Ltd.) as an engineer.

Afterwards, the said company reformed into the Nissan Kagaku Kogyo K.K.(Nissan Chemical Industrial Co., Ltd.) During my service in that company, I have had been served successively as a manager of a factory, section chief and deputy chief engineer, but I was only an engineer. On Oct. 30, 1940, I retired from the said company. On establishment of the Chosen Nissan Kagaku K.K.(Korean Nissan Chemical Industrial Co., Ltd.) I was appointed to be an officer of the company, because I have had a long technical experience in the fertilizer business and moreover I had many seniors and school-mates in the circle of the Korean fertilizer industry and it would afford me much conveniences in acquiring raw materials and also in managing factory.

I was, however, on the position of managing director, I devoted myself entirely in the technical affairs under the direction of the representative directors, President Fusajiro Adachi and Senior Managing Director Tamiichi Nakamura, so I had no controlling power higher than the representative directors.

I am not an officer of the Zaibatsu concern as above-mentioned. I hope you will realize my business carrier and I would like to call your special attention upon my sincere application.

Remark:

The Korean Chemical Industrial Co., Ltd. was at first

planned to establish at Chinnampo-Fu in Korea as an lime superphosphate plant of the Japan Chemical Fertilizer Co., Ltd. Afterwards, the construction work of the plant was undertook since the autumn of 1937 as the Chinnampo plant of the Nissan Chemical Industrial Co., Ltd.

As the pyrite, the raw materials of sulphuric acid which is necessary for lime superphosphate production, was supplied to the Chinnampo Refinary, the plant was separated from the Nissan Chemical Industrial Co., Ltd. in the autumn, 1940 when the construction was completed. The Korean Nissan Chemical Industrial Co., Ltd. was established with the 80% investment from the Nissan Chemical Ind. Co., Ltd. and 20% from the Japan Mining Co., Ltd.

S. Iijima

(Sanae Iijima)

Former Director of the Korean Nissan Chemical Ind. Co., Ltd.

Director of the Taisho Transportation Co., Ltd.

受付 266号

日産系

APPROVED 1948
承認 昭和23年5月29日

NAME YUTAKA ITO

Misao Ueda

No. 266 Name of Company Japan Electronic Industrial Co.,Ltd.

受付 23.2.5

個人調査書

（記載上の一般的注意）

一、本調査書は、三通提出しなければならない。

二、調査書は、日本文及び英文で記入する。その場合、英文記載事項は對應頁の日本文に照應するものとする。日英兩文間に相違がある場合は、英文によるものとする。

三、記載事項は、楷書（英文の場合は大文字活字體）で明瞭に記入しなければならない。

四、各記載事項は、空白のまゝにしないよう正確に且つ良心的に記入しなければならない。

五、各記載事項中該當事項のない場合は「該當しない」又は「該當事項なし」等の文句を用いて記入しなければならない。

六、記載すべき空欄に充分の餘白がない場合は、補助紙を用い、「補助紙に續く」等の字句を記入して、いずれの記載欄の補助紙として用いたかを明かにしなければならない。

七、この調査表の重要な事項について虚僞の記載をし又は事實をかくした記載をした者は、財閥同族支配力排除法第二十一條の規定により處罰せられる。

日本電子工業株式會社 第 號

氏名 伊藤 豊

個人調査書

一、姓名（振假名をつけること）　伊藤豊（トウタカ）

二、從來使用し又は一般に通用している他の名稱（通稱、筆名等）　該當事項なし

三、生年月日（年齡數え年）　明治十九年十月三十日（六十三歳）

四、出生地（都道府縣）　新潟縣

五、現住所（略記しないこと）及び電話番號　東京都港區麻布廣尾町九番地

六、本籍地（略記しないこと）　東京都港區麻布廣尾町九番地

Questionnaire

1. Name (In full).

Yutaka Ito

2. Other names which you have used or by which you have been known. (alias or penname).

Not applicable

3. Date of birtn (age).

October 20, 1886.

4. Place of birth (prefecture).

Niigata Prefecture

5. Present address (in full) and telephone number.

No.59, Hiroo-cho, Azabu, Minato-ku, Tokyo.

6. Permanent address (in full).

No.59, Hiroo-cho, Azabu, Minato-ku, Tokyo.

第二頁

七、現に保有し又は就こうとする財閥、制限、従属又は關係會社における役員としての地位

（一）會社の名稱及び財閥系統（昭和二十年九月二日以降稱號變更があつた場合は舊稱號を含む）

該当事項なし

（二）財閥會社、制限會社、従屬會社又は關係會社の區分（財閥會社の場合には更に直系、準直系又は傍系の區分）

該當事項なし

（三）地位

該當事項なし

（四）就任の豫定日

該當事項なし

八、前項の他本人の保有するすべての身分及び職業

一　社團法人國民放送協會（假稱）理事

九、財閥としての指定者との親族關係

（一）關係の有無及び有りとすればその詳細（財閥同籍者との親族關係を含む。）

該當事項なし

（二）指定者が指定された日において指定者と同一戸籍内にあつたことの有無

該當事項なし

7. Position of official in company which you hold or for which you are under consideration.
   a. Name of company and the lineage of Zaibatsu where the company belongs. (In case name of the company has been changed after 2 September 1945 the former name will also be given.)

Not applicable

   b. Classification of Zaibatsu, restricted, subsidiary or connected company (in the case of Zaibatsu company, the classification of the direct affiliate, indirect affiliate or associate company will also be given.)

Not applicable

   c. Position.

Not applicable

   d. Scheduled date of assumption of the position.

Not applicable

8. All other positions snd professions which you hold now.

Director of National Broadcasting Corporation (provisional name), Foundational Juridical Person.

9. Family relationship with the persons designated as Zaibatsu.
   a. Existence or not of the relationship and its details, if any. (includiug relationship with the Zaibatsu family members.)

Not applicable

   b. Whether or not you were on the same family register with the designated persons on the day of their designation.

Not applicable

第三頁

七、職業の履歴

註一、本欄の會社團體とは財閥會社に限らずあらゆる會社團體を含むものとし、團體中特に組合、協會、協議會等の經濟團體については詳細に記入すること

註二、職務內容に關し本人の地位から當然豫想せられる職務を事實上擔當していなかつた場合には本人が實際に擔當していた職務內容及び本人に代わり當該地位の管轄たるべき職務を事實上擔當していた者の氏名を記入すること

註三、本人が役員として又は役員の待遇の地位にて勤務した會社が財閥會社たる場合には、左の事項を附記すること

(1)本人の役員としての就任及び退任の時における當該會社の株式の一割以上の所有者の氏名及び持株率

(2)本人が勤務した期間における他の役員の氏名、地位及び就任退任年月日

就職及び退職日附	會社團體等の名稱	地位（職員たる場合を含む）	職務內容（詳細に）	會社團體等の事業內容及び所在地
大正七、六、五、就職 同一五、一一、二二退職	遞信省	遞信技師	社設無線電信通信從事者無線機 建築監督と無線技術関係担當	所在地 東京都 事業内容 遞信行政官廳
大正一五、一一、二二就職 昭和一四、六、二〇退職	社団法人 日本放送協会	技師 設計課長 運用課長 技術部長	技術関係担當	所在地 東京都 事業内容 放送事業
昭和一二、一〇、一就職 同一五、九、一一退職	日本電信電話 工事株式會社	事務取扱 嘱託 無線部長	無線技術担當	所在地 東京都 事業内容 電信電話工事の請負
昭和一四、六、一七就職 同一五、五、二一退職	理研真空工業 株式会社	常務取締役 技術部長	技術関係担當	所在地 東京都 事業内容 真空管、電球無線機器の製造販賣

昭和一五、一〇、一就職 同二一、一、三一退職	社団法人 日本放送協会	囑託	技術者養成所学監として教育関係担当	行社地 東京都 事業内容 放送事業		
昭和一五、一〇、二一就職 同一六、三、三一退職	社団法人 電気通信協会	囑託	シヤム国バンコク博覧会の出陳ラジオ受信機及電気通信機器の技術指導同国の電気通信事業の調査電気機器及同材料が輸出に関する調査	所社地 東京都 事業内容 通信事業に対する協力	団体	
昭和一九、五、二八就職 同二〇、一、一五退職	日本電子工業 株式会社	取締役	試作及職員養成事務の一部担当	所社地 東京都中央区銀座西八ー六 事業内容、無線通信機器ラジオ受信機、真空管等製造販賣		
昭和一九、一二、二〇就職 同二〇、三退職	三鷹無線 株式会社	監査役	技術関係 監査事務担当	所社地 東京都 事業内容 電気及無線機器の製造販賣		
昭和二〇、一二、二七就職 現職	社団法人 國民放送協会 (假稱)創立事務所	理事	技術関係担当	所社地 東京都 事業内容 民間放送事業開始期成団体		
昭和二一、一、六就職 現職	日本電子工業 株式会社	技術囑託	技術部門	題に干與 理當		

10. Chronological record of profession and employment.

Note 1: "Organization or company" mentioned in this column include any organization or company other than Zaibatsu company. With reference to organizations, relationship with economic organizations such as union, association or conference etc. will particularly be given in detail.

Note 2: In case you did not, in fact, handle duties for which you have been authorized, duties and powers which you actually handled and name of the person who dealt with duties originally authorized for you will be given.

Note 3: With reference to the Zaibatsu company where you served as official or as a person accorded with the status of official, the following entries are additionally required.

a. Name and stock-holding percentage of stock-holders owning 10 per cent or more of the total stock of the company at the time of your assumption of office and retirement.

b. Name, position and dates of appointment and retirement of other officials of the company during the period when you served.

Dates of employment and retirement.	Name of company or organization where you served.	Status of the position (including position as ordinary personnel.)	Duties and powers (in detail).	Substance of business of organization or company where you served and its location.

(to be continued to the supplemental sheets)

10. Chronological record of

Dates of employment and retirement	Name of company or organization where you served	Status of the position(including position as ordinary personnel)
June 5,1918 App. Nov.22,1926 Ret.	Ministry of Communications	Engineer
Nov.22,1926 App. June 20,1939 Ret.	Broadcasting Corporation of Japan, the Corporate Juridical Person	Engineer: Chief of designing and constraction section. Chief of operation. Chief of technic Dept.
Oct. 1,1937 App. Sep.11,1940 Ret.	Japan Telegraphy and Telephony Works Co.,Ltd.	Acting Chief of Wireless Dept. (not on the regular staff)
June 17,1939 App. May 21, 1940 Ret.	Riken Vacuum Industry Co.,Ltd.	Managing Director, Chief of Technical Dept.
Oct. 1,1940 App. Jan.31,1946 Ret.	Broadcasting Corporation of Japan, (the Corporate juridical person)	Official but not on the regular staff
Oct.21,1940 App. Mar.31,1941 Ret.	Electric Communications Association, (the Corporate Juridical Person)	Official but not on the regular staff
May 28,1944 App. Nov.15,1945 Ret.	Japan Electronic Industrial Co.,Ltd.	Director

(To be continued to the next sheet).

profession and employment.

Duties and powers (in:detail)	Substance of business of organization or company where you served and its location
Engaged in the work of wireless technic as a member of qualifying committer for Private Wireless Communications operator.	Communications administrative government office, Tokyo.
Engaged in technical concern	Broadcasting business, Tokyo.
Engaged wireless technic	Contract for works of telegraph and telephone, Tokyo.
Engaged in technical works	manufacture and sale of vacuum tubes, electric lamps and wireless apparatus Tokyo.
Engaged in works of training of wireless experts as the superintendent.	Broadcasting business, Tokyo.
Engaged in guiding the business connected with Japanese articles exhibited at the Exhibition then being held at Bangkok and also inspecting of various electrical enterprise in Siam and its export of electrical appratus,etc.	Cooperating organization for communications works. Tokyo.
Engaged in training wireless experts and in experimental manufacture of radio apparatus	Manufacture and sale of radio communications apparatus,radio receiving sets and vacuum tubes,etc. Nishi 8-chome,Ginza, Chuo-ku,Tokyo.

Dec.20,1944 App. Mar. 1945 Ret.	Mitaka Wireless Industry Co.,Ltd.	Inspector (Technical concern)
Dec.27,1945 App. And hold on now.	Organizing office of National Broadcasting Association(provisional name),(Corporate Juridical Person)	Director
Jan. 6,1946 App. And hold now on.	Japan Electronic Industrial Co.,Ltd.	Technical but not on regular staff.

Engaged in inspecting works	Manufacture and sale of electric and wireless apparatus. Tokyo.
Engage in technical works	On association for the attainment of an object of openning business of civil broadcasting. Tokyo.
Engage in the works of technical part, occasionally.	Manufacture and sale of radio communications apparatus, receiving sets, vacuum tubes and electric lamps, etc.

第五頁

十一、本人の役員就任當時その勤務した財閥會社と財閥又は財閥直系會社との間に役員としての就任についての事前承認を必要とする旨の取極の有無

（一）明文の取極の有無

該當事項なし

（二）本人の役員としての就任の事情の詳細、特にその就任につき財閥又は財閥直系會社が關與した事實の有無

昭和十九年三月上旬頃當時勤務していた日本放送協會の同僚高柳健次郎君から「今日本電子工業と云ふ會社を計画している人から高周波工学の技術者を招聘したいから斡旋してくれと依頼されたので承知してくれるなら君を推擧するが」の話があつたので日本放送協會の許諾を得てこの申出を受諾し昭和十九年五月二十八日株主總會の推薦に依り取締役に就任した、

右の如き事情の元に就任致しましたもので就任以前、就任以後の何れにも財閥又は財閥直系會社に相談をしたり承認を得たりした事實はありません、

11. At the time of your assnmption of office as official, whether or not the arrangement that the previous approval be obtained from the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliate regarding assumption of the position of official existed between the Zaibatsu company where you served and the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliates.

a. Whether or not the arrangemeut existed in writing.

Not applicable

b. Details of circumstances under whicn you assumed the position of official; particularly whether or not the Zaibatsu or the direct Zaibatsu affiliate was concerned in approving your assumption of office.

Around the beginning of March 1944, Mr.Kenjiro Takayanagi, my fellow member of Japan Broadcasting Association, asked my opinion as follows: "Someone who is planning to set up a company called Japan Electronic Industrial Co.,Ltd. wanted me to help him find a technician of high cycle engineering for the new company. I would like to recommend you for the post if you do not mind."

So, I assumed the offer with the approval of Japan Broadcasting Association, and on May 28, 1944, I was elected as a director of thenew company by the recommendation of the general meeting of the stock-holders of the company.

Under such a circumstances I assumed the position, and there was no fact that I consulted with or obtained any approval from Zaibatsu or its direct Zaibatsu affiliate concerning with the election of myself.

第六頁

十二、本調査書作成年月日

昭和三十三年三月五日

「この調査表の記載は眞實であり且つ完全であることを確言する、又私はこの調査表の重要な事項について虚僞又は事實をかくした記載があるときは財閥同族支配力排除法第三十一條の規定により處罰せられることを諒承してをる旨申し添える」

署名　伊藤豊　印

10. Chronological record of profession and employ-

Note 3 :

a. Name and stock-holding percentage of stock of the company at the time of

At the time of assumption of the Manchuria Investment Securities Chiba Works Co.,Ltd.

At the time of retirement: Manchuria Investment Securities Mr. Genjiro Ogura Chiba Works Co.,Ltd.

b. Name, position and dates of appointment during the period when tou served.

Duration (From May 28, 1944 to Nov.

Name	Position
Mikitaro Miho	Representative Director
Genjiro Ogura	" "
Eikichi Yamada	Director
Shinichi Suko	"
Seijiro Mizukami	"
Shiro Ishikawa	"
Nobuyuki Takagaki	"
Tatsuichi Nakano	"
Takaji Nakamura	"
Taiji Uemura	"
Masuji Yamaki	"
Seitaro Yamanouchi	"
Toshio Sasahara	"
Nobutaka Shikanai	"
Seiji Moroo	"
Saburo Uno	"
Ryojiro Kawabata	Auditor
Suematsu Nakaguchi	"
Kakuitsu Yamamoto	"
Ginjiro Amagasa	"

ment.

stock-holders owning 10 % or more of the total
your assumption of office and retirement.

office:	May 28, 1944.
Co.,Ltd.	66 %
	26 %
	Nov.15, 1945.
Co.,Ltd.	66 %
	13 %
	13 %

and retirement of other officials of the company

15, 1945)

Date of appointment	Date of retirement
May 28, 1944	Nov. 15, 1945
"	Still held office at that time
"	Nov. 15, 1945
Held office as before	"
May 28, 1944	"
"	"
"	Still held office at that time
"	Nov. 15, 1945
"	"
"	"
"	Still held office at that time
"	Nov. 15, 1945
"	Still held office at that time
"	Nov. 15, 1945
"	Still held office at that time
Oct.31, 1944	Oct. 31, 1944
Held office as before	Nov. 15, 1945
May 28, 1944	"
"	Still held office at that time
"	"
"	

(1) 本人の役員としての就任及び退任の時における當影會社の株式の一割以上の所有者の氏名及び持株数

氏名	地位	就任年月日	退任年月日
三保幹太郎	代表取締役	昭和一九年五月二八日	昭和二〇年一一月一五日
小倉源治郎	同	當時在職	
山田安吉	取締役	同	昭和二〇年一一月一五日
須子仙一	同	従前在職	同

就任時（昭和十九年五月二十八日）　満洲投資證券株式會社　六割六
　　株式會社　千葉製作所　二割六
　　満洲投資證券株式會社　六割六
　　小倉源治郎　一割三
　　株式會社　千葉製作所　一割三

退任時（昭和二十年十一月十五日）　満洲投資證券株式會社　六割六
　　小倉源治郎　一割三
　　株式會社　千葉製作所　一割三

(2) 本人が動務した期間における他の役員の氏名、地位及び就任退任年月

師尾清治	庵内信隆	笹原俊雄	山内藏太郎	八巻升次	稲村泰二	中村珍次	中野辰一	高垣信之	石川志朗	水上猪次郎
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	取締役
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	昭和一九年五月二八日
昭和二〇年一一月一五日	當時在職	昭和二〇年一一月一五日	當時在職	同	同	同	昭和二〇年一一月一五日	當時在職	同	昭和二〇年一一月一五日

宇野三郎	川端良次郎	中口末松	山本覺逸	天笠銀次郎
取締役	監査役	同	同	同
昭和一九年一〇月三一日從前在職	昭和一九年五月二八日	同	同	同
昭和一九年一〇月三一日當時在職	昭和二〇年一一月一五日	同	當時在職	同